

◎フィールドノート～あわい探求を深める  
「経験的道路のプロジェクション#2」

日時: 2022年12月24日(土) 16:00~19:00

場所: ある宇都宮の住宅街路上

ゲスト: 岩井優(アーティスト)

参加者: 7名

現地スタッフ: 3名

今回は岩井優さんによる「経験的道路のプロジェクション」の制作に参加しました。ある住宅街の路上にスクリーンをたて、そこにかつて岩井さんが除染作業を行った住宅街の写真スライドを投影し、その様子を撮影する、という行為を皆で行いました。準備をしている途中、近くの家の方が出てこられました。急いで挨拶をし、近辺の家も回って、今日撮影することを伝えました。多摩で行った時より、自分たちが部外者である、よそ者である事を実感した撮影でした。最後に餃子屋さんで餃子を食べながら、皆でふりかえりをしました。(写真:松田洋一、森山)



①現場近くの公園で作戦会議



②本日の配置図



③目的地に移動。(ご近所の住民の方達が出てこられたので、挨拶をする。)

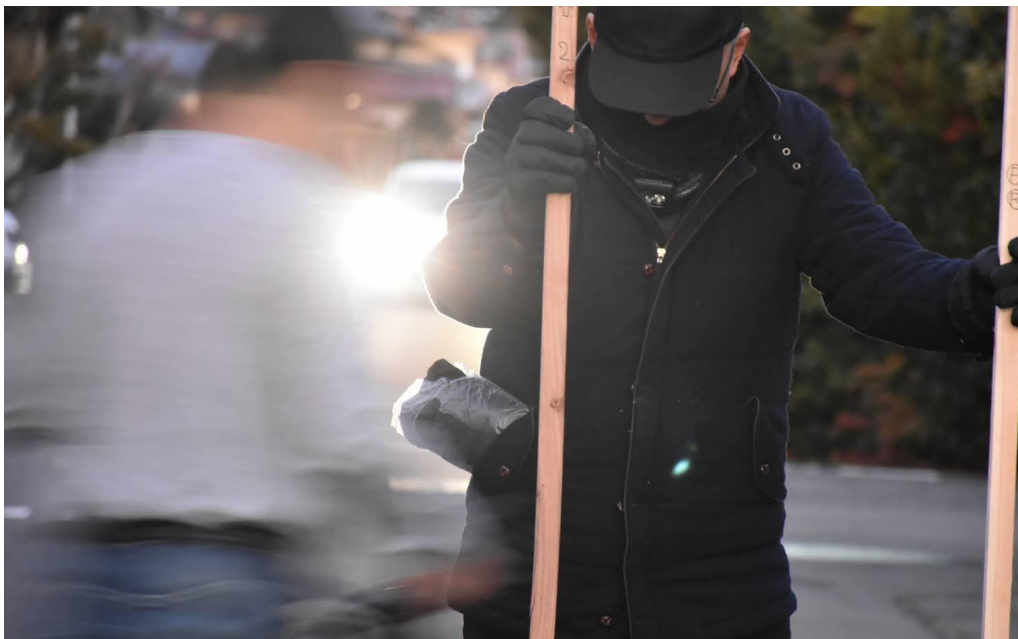




④誘導班と作業班に分かれ、開始。今回は明るいうちから暗くなるまで。



⑤まずはスクリーンの位置決め。一番大切な作業。



⑤ 枠を組み立てはじめる。みなさん、前回より手際がいい。

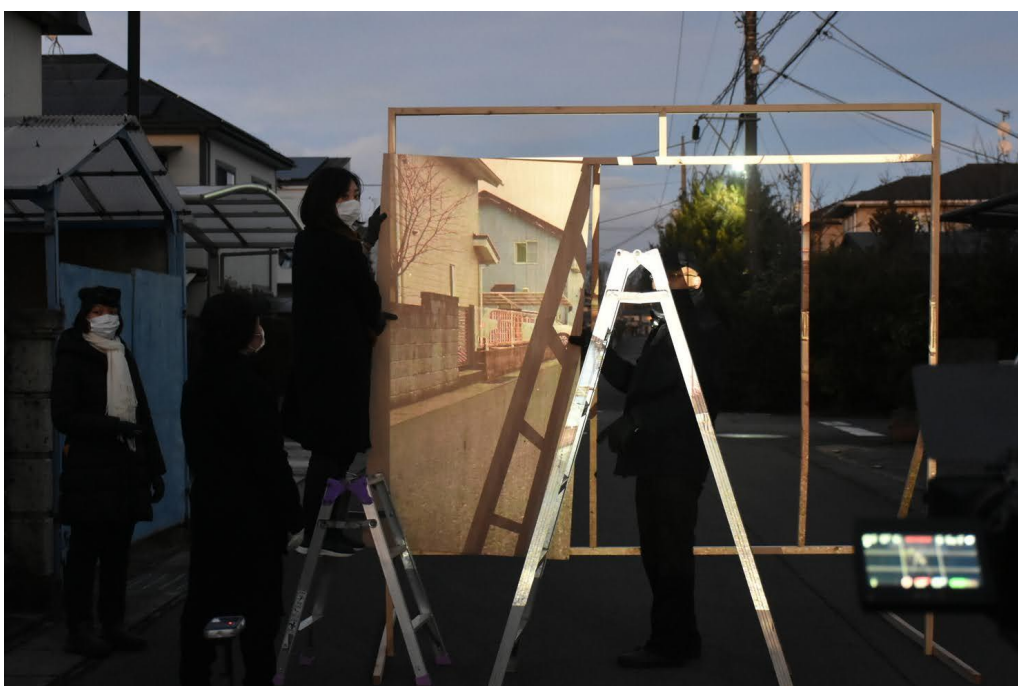


⑤ スクリーンを組み立てはじめる。みなさん、前回より手際がいい。





⑤スクリーンの枠組みが完成。



⑦板を貼る。プロジェクションが少しづつ現れてくる。



⑧だいぶ暗くなってきました。



⑨今回の場所は交通量が多く、誘導員さんも忙しい。



⑨壁紙を貼ります。雨だった前回と比べ、すぐ丸まってしまう、難しい。



⑩作業完了。あとは投影される様子を静かに撮影します。





11) 撤収はあつという間



12) 撤収終わり。駅へ戻ります。(餃子を食べて帰りました。)



